

暮らしの歳時記

2月3日は「節分」 “鬼は～外、福は～内”

節分とは、本来は季節の分かれ目である「立春、立夏、立秋、立冬」の前日のことで、年に4回あります。室町時代あたりから、節分といえば立春の前日を指すようになりました。昔は「季節の変わり目には邪気が入りやすい」と考えられており、さまざまな邪気祓い行事が行われてきました。

節分の豆まきは邪気祓い行事で、鬼は邪気や厄の象徴で、形の見えない災害、病、飢餓などの恐ろしい出来事は鬼の仕業と考えられてきました。大豆は五穀のひとつで、穀霊が宿るとされ日本人にとって、味噌、豆腐、醤油など生活に大切な食物です。そして「豆を炒る」ことが「魔目を射る」に通じて「魔滅(まめ)」となるため、煎った大豆(福豆)を使って鬼(邪気)を払うのです。節分の夜に、自分の年齢+1個(数え年)分の福豆を食べる(福を取り込む)ことで健康な1年が過ごせるとのことです。

節分には、豆まきで邪気のおミクロン株を追い払い、早々の収束を祈願しましょう。

本年度の健康ウォーキングマップ

下記地図は作成途中で完成図では有りません

宇治東部地区 JR黄檗駅～お茶と宇治のまち歴史公園(茶づな)コース

Aコース(——) : JR黄檗駅 → 東宇治中学校 → 陸上自衛隊宇治駐屯地 → 許波多神社 → 陽元橋
 → 宇治川右岸 → 菟道稚郎子尊宇治墓 → お茶と宇治のまち歴史公園(茶づな)
 【距離 : 約 5.6km 所要時間 : 約 1時間30分】

Bコース(-----) : JR黄檗駅 → 京都大学宇治キャンパス → 日皆田児童公園(岡本庵寺跡) → お茶と宇治のまち歴史公園(茶づな)
 【距離 : 約 3km 所要時間 : 約 45分】



地図上の記号

◎	発着地点
Ⓜ	信号
●	目標物など
⌒	茶畑
🏫	保育園
👶	幼稚園
✎	小・中学校
🎓	高校・大学
🏥	病院・医院
⛩	神社
🗿	石碑
🛒	スーパー
🚶	指定緊急避難場所
🎡	カプラー
P	駐車場
W	トイレ

(Uji健歩会)



お茶と宇治のまち歴史公園(茶づな)詳細図



宇治市が、太閤堤と宇治茶の歴史や宇治茶の魅力発信の拠点として、豊臣秀吉が400年以上前に造らせせた堤防「太閤堤跡」を保存活用して宇治川べりに「お茶と宇治のまち歴史公園(茶づな)」を整備しました。

案内縦表示板

- ・ 茶の茶園
- ・ 石出し
- ・ 杭止め護岸
- ・ 石積み護岸
- ・ 太閤堤跡